

高知憲法速報

193 2009.4.10

発行：高知憲法会議事務局 088 - 872-3406

編集人 事務局 徳弘嘉孝

真宗大谷派の「不戦決議」について

憲法会議全国総会での橋本佐内さんの発言よりー

3月29日中央憲法会議総会で中濃教篤さんの後任として代表委員に選出された、日本宗教者平和協議会理事長の橋本佐内さんの発言から紹介します。

岐阜県の竹中彰元さんという僧侶が、このほど70年ぶりに名誉回復を果たしました。竹中さんは日中戦争開始の1937年説教で「戦争は罪悪である」と説き、逮捕されました。浄土真宗大谷派は、竹中彰元さんに布教活動を禁じ、僧侶の位を最下位に落とすという厳しい処分を下しました。当時71歳の竹中さんは厳しい取り調べを受け、地域の僧侶たちも信徒たちも、時節に相応しくない僧侶は「非国民」であると供述し、宗派としての処分をしたのでした。最近この問題を掘り起こした若い僧侶の努力もあって、一昨年10月19日、真宗大谷派宗務総長が「非戦を唱え、意見した僧侶に対し処分したこと自体が、宗派が起こした大きな過ちだった」として、処分取り消しを公表したのです。若い僧侶は「戦争は罪悪である。彼我の命を奪う。これは仏様の教えから出てくる」と述べています。真宗大谷派は1995年6月、僧侶の議会と信徒の議会という二つの最高機関で、「不戦の誓い」を中心にした決議を行いました。(全文は憲法運動3月号にあります)憲法を守る運動では宗教者も一緒になった運動が可能です。多くの信徒もいるはず。声を出しましょう。

「改憲パンフ」500万部総務省が配布へ

総務省は、改憲手続き法の「周知」パンフレットを作成し、4月から都道府県・市町村の窓口を通じて配布を始めました。衆参両院の憲法審査会は与野党の話し合いがつかず、審査会規則も委員の選任もされないまま、総務省が世論の喚起へ見切り発車した形です。問題のパンフは「ご存知ですか？平成22年5月18日から『憲法改正国民投票法』が施行されます」のタイトル。内容は、「憲法改正国民投票法の流れ」を「国会の決議」から、「国民投票運動」「投票」「開票」の

それぞれの段階について説明しています。総務省によるとパンフレットは500万部作成。経費は08年度投票法関係広報予算から1500万円支出されました。

総務省は09年度「国民投票制度準備等関係経費」約47億円を計上、地方自治体に対する「国民投票名簿整備費用」補助のほか広報用のパンフレットやポスターなどの作製を計画しています。

東京の憲法集会 益川敏英、落合恵子さん

憲法会議、許すな！憲法改悪・市民連絡会など8団体で構成する「2009年5・3憲法集会実行委員会」は今年の憲法集会を5月3日(日)日比谷公会堂で開くことを決めました。ゲストにノーベル物理学賞受賞の益川敏英さんと作家の落合恵子さん。日本共産党の志位和夫委員長、社会民主党の福島瑞穂党首もスピーチします。午後1時半開会。入場無料。集会終了後3時半から銀座に向けてパレード。

九条の会講演会 加藤周一さんの志を受けついで

日時；2009年6月2日(火)午後6：30開会

場所；東京日比谷公会堂

講演；井上ひさし、大江健三郎、奥平康弘、澤地久枝

加藤さんのパートナーの矢島翠さんも出席

うた；「さくら横ちょう」(詩・加藤周一、別宮貞雄作曲)ソプラノ大橋ゆり、ピアノ村上弦一郎

主催；九条の会

ブックレット「9条しあわせの扉」出版祝賀会

昨年こうち九条の会や女性九条の会が協力して出版した、高知新聞ブックレット「9条しあわせの扉」の出版を祝う集会在計画されています。

日時；5月30日(土)

午後3時半～5時半 記念講演会(高知女子大学永国寺キャンパス)

午後6時～祝賀会(高知城ホール)

街頭署名宣伝について

憲法会議は4月19日(日)午後1：30～2：30帯屋町グリーンロードで署名宣伝行動を行います。5月3日のチラシも配布します。多数ご参加ください。

こうち九条の会署名宣伝は毎月第1土曜と第3土曜の午後です。4月18日(土) 5月2日(土)1：30から